知的代替の教育課程

小学部　第３学年◯組　　生活科　学習指導案

日　時　◯◯月◯◯日（◯）◯校時
場　所　小学部　３―◯教室，廊下
指導者　Ｔ１◯◯　◯◯　Ｔ２◯◯　◯◯
　　Ｔ３◯◯　◯◯

１　単元名　　おそうじめいじんになろう　～そうじのほうほうをしろう～

２　単元の目標　　知：知識及び技能 思：思考力・判断力・表現力等 学：学びに向かう力・人間性等

（１）掃除に使う道具の名前や使い方を知り，掃除の習慣や技能を身に付ける。知
（２）教師や友達と一緒に掃除を行い，関心をもって掃除をする。思
（３）意欲をもって掃除に取り組んだり，自分で掃除しようとしたりする。学

３　児童と単元

（１）児童について

本学級は，男子１名，女子２名の計３名からなる知的代替の各教科等を学習するグループである。３名とも歩行できるが，下肢の左右差から歩行が不安定な児童が１名，側弯症のため車椅子を使用することもある児童が１名いる。コミュニケーション面に関しては，２名は不明瞭であるが単語や気持ちを言葉や発声で示し，１名は身振りや表情で意思を示す。昨年度までは野菜の栽培や紙作り等の学習をし，初めての感触の素材に触れたり，ミキサーをかける，土を掘るなどの新しい経験を多く積んだりした。学習の中で，新しいことへの挑戦や周りの人と関わって取り組むことを積み重ね，友達と一緒に活動しようとしたり，真似しようとしたりして意欲的に周りの人と関わろうとする姿が見られた。

単元の「掃除」は昨年度，学期末の大掃除でモップや雑巾などの道具を使用し，一通りの流れを学級全員で行った。清掃活動への興味や関心が感じられ，やってみたいという意欲をもって参加していた。また，家庭で掃除の手伝いや掃除道具への興味をもっている児童もいた。

（２）単元について

学びの履歴シート※注1から，生活科の内容をこれまで取り扱いが少なかった「安全」「きまり」に加え，取り扱ったが内容をさらに発展させたい「手伝い・仕事」を中心に構成した。本単元は，その中の「掃除」を内容として取り上げ，掃除道具の名前や使い方を知り，掃除に関心をもちながら掃除道具を使って簡単な掃除ができるようになることを目的としている。掃除は，活動後の結果が分かりやすく，意欲的に取り組むことができる内容である。また，日常生活の中で身に付けるべき習慣の一つであり，将来の自立と社会参加においても大切な能力である。日常的にゴミを捨てたり，掃除道具を使って掃除したりすることが般化につながり，自らやってみようとすることや掃除をしてきれいにしようとすることなどの意欲面も育てられると考える。さらに学習を積み重ね，人の役に立つ経験をすることで，小学部生活科「手伝い・仕事」３段階の日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする，という姿になることも期待できるため，本単元を設定した。

※注１　学びの履歴シートとは、特別支援学校学習指導要領に基づいて，各教科の学習状況を整理・把握し，児童生徒が学ぶ内容を明確にしてつないでいくことを目的に，福島県特別支援教育センターで平成元年度に作成したもの。

（３）指導について

・児童が活動に見通しをもち，落ち着いて取り組めるように，授業の流れを視覚的に分かるイラストなどを提示したり，授業の大まかな流れを一定にしたりする。
・掃除道具の名称や使い方を覚え，定着が図れるように，動作を添えて名称などを提示したり，名称や使い方のポイントを伝えることを繰り返したりする。
・意欲的に活動に参加できるように，掃除道具を自由に使う時間を意図的に設定したり，掃除道具を使った拭き方のポイントを自分で気付いて行えるような環境設定を行ったりする。
・児童が自らの活動を思い出し，できたこと，よかったことを見て分かるように，児童の活動の様子を撮影し，振り返りで用いる。また，よい行動が分かるように，映像を止めてよい行動やきれいになった場所に印を付けて評価する。
・日常生活の指導でゴミ捨ての活動や図工での教材の片付けを行ったり，自立活動の時間で定期的に学んだことを生かした教室清掃などを設定したりして，他教科等でも関連させ，習慣や技能の定着を図る。

4　指導計画（総時数　8時間）

小単元名・学習内容	時　数	小単元（小題材）の目標
1　掃除名人になろう① 〜モップとはどのように使うか? ・道具の名前，使い方 ・拭き方の練習 ・ゲーム （ボールをあつめようゲーム）	2	・道具の名前を覚え，使い方を身に付ける。【知】 ・教師や友達と一緒に拭き方を練習したり，ゲームや練習で正しくモップを掛けようとしたりする。【思】 ・意欲的に練習しようとしたり，ゲームに楽しんで参加したりする。【学】
2　掃除名人になろう② 〜雑巾とはどのように使うか? ・道具の名前，使い方 ・拭き方の練習 ・ゲーム （すみずみきれいにしようゲーム）	3 本時 （3／3）	・道具の名前を覚え，使い方を身に付ける。【知】 ・自分で机を雑巾で拭く方法を考えて練習したり，汚れを見て拭こうとしたりする。【思】 ・自分で雑巾を使って掃除しようとしたり，ゲームに参加しようとしたりする。【学】
3　掃除名人になろう③ 〜コロコロはどのように使うか? ・道具の名前，使い方 ・拭き方の練習 ・ゲーム （全部コロコロしようゲーム）	2	・道具の名前を覚え，使い方を身に付ける。【知】 ・自分で使いやすい場所を考えてクリーナーを掛けたり，ゲームでゴミを見付けながらクリーナーを掛けようとしたりする。【思】 ・クリーナーを自ら持って掃除しようとしたり，ゲームに参加しようとしたりする。【学】
4　掃除名人になろう④ 〜教室をきれいにしよう ・掃除の手順 ・掃除	1	・これまで使った道具の名前や使い方を思い出して使う。【知】 ・掃除の手順や役割を自分で選んだり，決めたりして掃除をする。【思】 ・意欲的に掃除へ参加し，自分で掃除をする。【学】

5　本時の計画（総時数8時間中の5時）

（1）本時の目標

・机を雑巾で拭くポイントを思い出しながら練習したり，汚れを見て拭こうとしたりする。　思

（2）個別の実態・目標・手立て

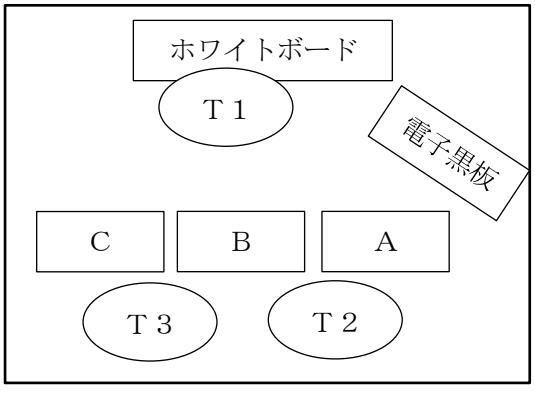
児童名	本単元における実態	本時の目標	手立て MSゴシック：自立活動シートより
A	・掃除道具を使いたい意欲はとても強い。今，何をするのかや使い方のポイントなどを視覚的に分かると集中して取り組むことができる。	・ガイドの線を見ながら雑巾で拭いたり，汚れを見て拭き取ろうとしたりする。 小2段階　キ（ア）（イ）	・机上拭きの拭く順番や向きが分かるように，机に線や矢印などを付ける。 **・見通しをもって活動ができるように，手順表や活動表を用意する。**
B	・掃除は,他の学習活動より強い興味を示し，意欲的に参加している。道具を持つと自分なりに動かそうとしたり，教師の演示を真似ようとしたりしている。	・教師と一緒にガイドの線を見ながら雑巾で拭いたり,汚れの部分を拭き取ろうとしたりする。 小2段階　キ（ア）（イ）	・雑巾で拭くコースが分かるように，教師が一緒に拭いたり，コースの脇にガイドを付けたりする。 ・きれいに拭き取れたことが分かるように弱い力で落ちやすい汚れを用意する。
C	・友達の真似やできたことを教師などに称賛されることで意欲を感じている。教師や友達と一緒に活動することでやることが分かったり，使い方を真似ようとしたりしている。	・教師と一緒に線を見て雑巾で拭いたり,汚れの部分を見て拭き取ろうとしたりする。 小2段階　キ（ア）（イ）	**・注目を線に向けてから拭き始めるようにし，線に注目できるよう指差ししたり「線を見て」と言葉掛けしたりする。** ・汚れの部分に気付けるように，雑巾で拭くシートの向きを変えたり，注目をシートに向けるように伝えたりする。

（3）学習過程

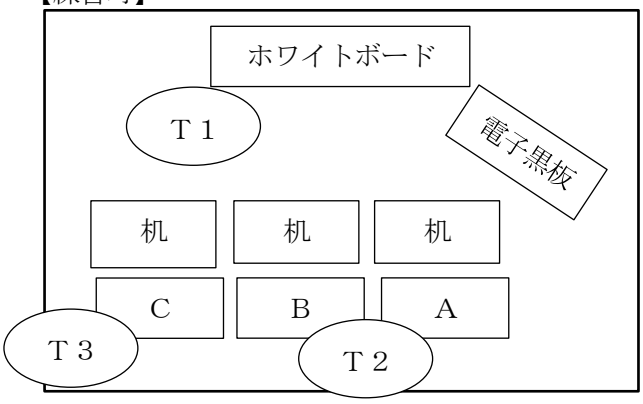
時間	学習活動	指導上の留意点　　＊MS ゴシック：自立活動シートより	準備物
10:55 (5)	1　本時の学習内容を知る。 **【めあて】** **・机の上をピカピカにしよう。**	**・本時の学習活動や，児童が何をする時間なのかが分かるように，イラストカードや身振り等を交えて視覚的に伝える。**	イラストカード 流れシート めあて
11:00 (5)	2　道具の使い方やポイントを知る。 ・手本の演示や動画を見る。 ＜ポイント＞ ・力を入れてゴシゴシ	・拭き方のポイントが分かりやすいように，動きがゆっくりした映像やポイントを絞った映像などを用意する。 ・Ｔ２，Ｔ３は映像や演示へ注目をできるよう，指差しする。 ・ポイントをいつでも思い出せるように，板書に写真カードで残しておく。	題材計画表 電子黒板 iPad 写真カード
11:05 (15)	3　拭き方の練習をする。	・拭き方のポイントをおさえた雑巾の使い方が練習できるように，机上に線や矢印を付けたシートを乗せる。自分の拭く場所を意識できるように，写真や色を付けておく。	雑巾 矢印シート
11:20 (15)	4　ゲームをする。 ・すみずみきれいにしようゲームをする	・拭き取れたことが自分で分かるように，拭き取りやすく，汚れがはっきりと分かる色のホワイトボードマーカーで汚れを表す。 ・机を拭いた練習を生かせるように，四角い枠を拭くことを内容にし，ポイントを発問したり，反応を引き出したりする。 ・Ｔ１は，振り返りのための映像を撮ったり，児童の評価を行ったりし，Ｔ２，３は児童の支援をしながらゲームを進行する。	シート ホワイトボードマーカー
11:35 (5)	5　今日の学習を振り返り，できたことを評価する。 **【振り返り】** **・ポイントをおさえた拭き方ができたか。** **・汚れが落ちることに気付き，拭こうとしていたか。**	・児童が自らを振り返ったり，思い出したりできるように，映像を提示する。できたことやよかったことが分かるように，映像に丸印などを付けて称賛する。 ・自分が拭いた頑張りやどのように拭くことがよいか分かるように，ゲームで用いたシートを提示し，きれいになったかどうかを丸印や花丸を付けて評価する。	丸印 花丸印

（4）配置図

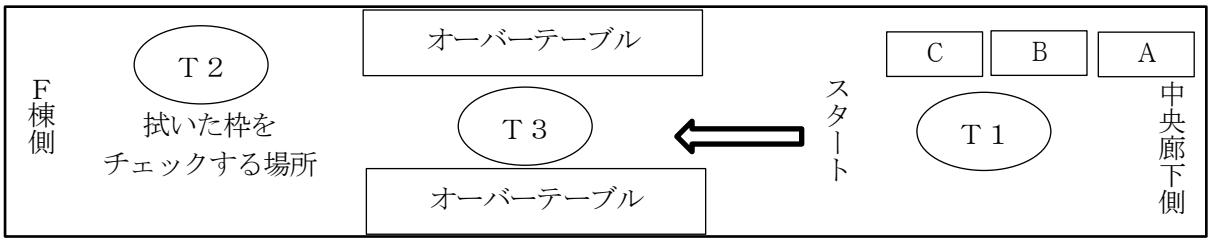
【導入・まとめ】



【練習時】



【ゲーム時】※廊下で行う



（5）評価の観点

＜児童（生徒）＞＊個別の目標を基に評価する。

＜教師＞児童が自分で雑巾を拭くポイントを思い出したり，汚れを拭こうとしたりするための，環境設定や演示の仕方は，適切であったか。